

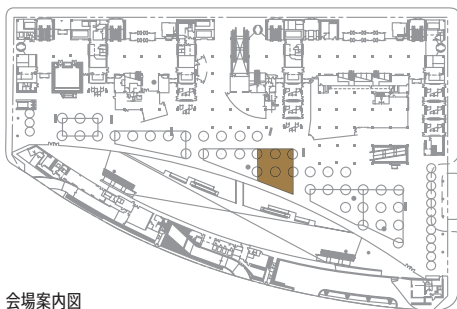
A=「建築のセレンディピティ」

遊び感覚で建築の原理を学ぶ

建築のデザインを行うとき、目標とは異なる、予期せぬ価値あるアイデアに遭遇する。このようなアイデアを「発見」というのであれば、その発見する能力を「セレンディピティ;Serendipity」といいます。
私たち、ケミカル・ジョイント・アーキテクチャー(CJA)実行委員会は普段、建築には縁のない子供から老人までの幅広い参加者が、ワークショップとシンポジウムを通じて、建築のセレンディピティを追究し、これからの建築と地球を模索することを目的としています。



会場イメージ



会場案内図

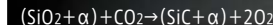
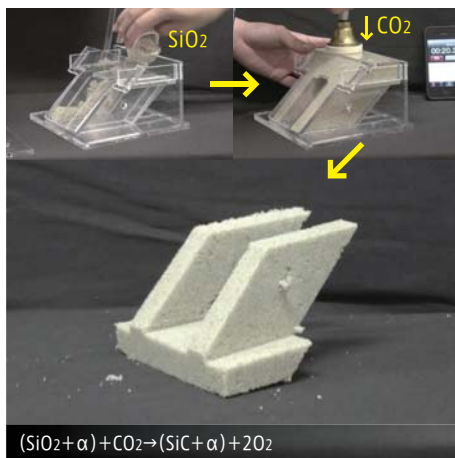


東京国際フォーラム
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1
<http://www.t-i-forum.co.jp/>

A-1 ワークショップ

「建築原理を遊び感覚で学ぶ」

- ◎日時=2011年9月26日(月)~27日(火) 10~17時
- ◎場所=東京国際フォーラムプラザ・地上広場B-1



20秒間CO2を吹き付けると瞬時に固まる。CO2エコストラクチャー



ワークショップドーム

子供が自由に作れる、CO2を利用し酸素を排出する構造体の製作体験



テンションドーム

MacAdam・堀内紀子(造形作家)が手編みで製作した複数の子供が同時に遊べる張力体験遊具

A-2 シンポジウム

「建築のセレンディピティと子供の教育を探る」

- ◎日時=2011年9月28日(水) 14~17時
- ◎場所=東京国際フォーラムプラザ・地上広場B-1

このシンポジウムは、「建築とセレンディピティ」遊び感覚で建築の原理を学ぶ」をテーマとし、学ぶことの原点である「伝える」をキーワードに「文章、建築の表現、建築の構造、アート、素材と空間」等で国内外の専門家をパネリストに迎えトーク形式で行います。同時通訳を用意しています。

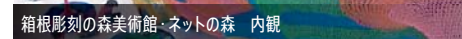
A-3 スペシャル・エクスカージョン

「ネットの森」で建築のセレンディピティを体験する」

- ◎日時=2011年9月30日(金) 13~20時
- ◎目的地=箱根彫刻の森美術館・ネットの森



箱根彫刻の森美術館・ネットの森 外観



箱根彫刻の森美術館・ネットの森 内観

B=「建築の解剖医学」

地震国で建築寿命を2倍以上にする

共催:JIA千代田地域会、エンジン01文化戦略会議住まいのクリニックセミナー

この度の東日本大震災からの早期復興を願い、今回のワークショップを通じて、本大会のテーマである「地球・環境」「情報・文化」「生命・生活」を統合させた持続可能な建築に関してキーワードを「長寿命の地球環境」としエネルギー・住まい・環境・生命を主題にクロストーク形式で討論をすると共に、耐震耐力不足の建築寿命を2倍以上にする方法や、またこの地震国で排出されるCO2をいかに削減するかを考えます。

B-1 シンポジウム

「地震国で建築寿命を2倍以上にする建築の解剖医学」
＜第15回住まいのクリニックセミナー＞

- ◎日時=2011年9月28日(水) 10~13時
- ◎場所=東京国際フォーラムプラザ・地上広場B-1



東日本大震災